

2009年
2月19日

発行 日本共産党流山市議団

電話・ファックス

715716140

麻生内閣退陣、総選挙で信を問え

国保料値上げストップ！
雇用とくらしを守れ！

雇用と福祉、暮らしを破壊した「構造改革」が破たんし、自公政治に変わる新しい民主的政権をめざす流れが始まっています。総選挙と知事選挙を間近にひかえ、いよいよ国民の順番です。日本共産党は県政転換と国の悪政にストップをかけるためがんばります。

19日から始まる3月議会は、来年度予算を審議する重要な議会です。経済不況の深刻な影響が広がる中で、暮らしの防波堤としての予算が求められています。さらに、自治基本条例や議会基本条例が上程され、流山市の自治のあり方を問う議会でもあります。日本共産党は、「住民が主人公」を貫き、全力をつくします。

会期 2月19日～3月24日 34日間

(議案28件、陳情7件、意見書7件)

2月 19日(木) 本会議 午後1時開議

24日(火) 一般質問 午前10時～

27日(金) 一般質問 午前10時～

一般質問終了後、各委員会に議案を付託

3月 2日(月) 総務、教育福祉委員会

3日(火) 市民経済、都市建設委員会

5日(月)、6日、9日、11日

予算特別委員会(徳増議員が担当)

12日(木)、16日(月)

自治基本条例特別委員会(高野議員が担当)

24日(月) 本会議 午後1時開議

議案・請願・陳情・意見書など採択

一般質問

徳増きよ子議員 2月26日(木) 午前11時頃

1、市長の政治姿勢を問う

①雇用破壊、景気悪化の原因と政治の果たすべき役割をどう考えているのか。

②今の経済危機に対する流山市のとりくみについて

2、国民健康保険について

①払える国保料にすべきではないか。

②すべての加入者に国保証を渡すべきではないか。

3、ぐりーんバスについて

①市役所や文化会館などで行われる市主催の行事に参加できるように足の確保をすべきではないか。

②「駅と市街地を結ぶことを基本方針」を変更すべきではないか。

4、野々下地域の水害対策、および向小金福祉会館交差点改良の進捗状況について

小田桐たかし議員 2月26日(木) 午後1時頃

1、市長の政治姿勢について

①削減ありきの『定員適正化計画』の失敗を認めるべきと思うかどうか。

②公務労働をどう捉えているのか。

2、子育て支援について

①母子家庭の生活苦の現状をどう認識しているのか。医療費助成制度の拡充や児童扶養手当支給などひとり親家庭への施策を拡充すべきだがどうか。

3、新線沿線巨大開発について

①本地区区画整理事業について
ア、上水道の給水整備状況と今後の計画について
イ、昨年行われた保留地販売と、県住宅供給公社の保有地販売が相次いで入札延期となったが、事業の行く末について市長の見解を問う

いぬい紳一郎議員 2月26日(木) 午後2時頃

1、市長の政治姿勢を問う

①「構造改革」路線について、今日の時点でどう認識しているのか。

2、流山幼稚園の廃園計画について市長に問う

①父母の願いをどう受け止めているのか。

②流山幼稚園の廃園と次世代育成計画における幼児教育の位置づけについて

3、高齢者施策について市長に問う

①後期高齢者医療制度について

②第4期介護保険事業計画について

③「介護保険10年目を迎えるにあたっての提言」について見解を問う。

4、三輪野山地域のまちづくりについて

①都市軸道路計画の見直しを求めている住民の願いをどう受け止め、県に要請していくのか。

②水害対策の進捗状況と来年度の予算措置について

高野とも議員 2月27日(金) 午前10時頃

1、市長の政治姿勢を問う

①「100年に一度の経済危機」の中、TX沿線巨大開発にしがみつく姿勢を改めるべきではないか。

2、小山小学校校舎等PFI事業について市長に問う

①教育・福祉施設の管理運営を20年間も民間に委ねる事業について、どのように責任を持つのか。

3、学校給食について

①平成17年度から試行している調理業務の民間委託について、改めて検証を求めるがどうか。

②安全な食材を子ども達に提供するためにも、国産、県産の食材使用を増やすべきではないか。

4、運河駅周辺整備事業について

①住民合意を基本に据えるべきではないか。

②鉄道会社の役割と責任をどうとらえているのか。

ぜひ傍聴にお出かけください

市議会議員 高野 とも (7155-1683)
市議会議員 いぬい紳一郎 (7159-2773)
市議会議員 小田桐たかし (7154-0878)
市議会議員 徳増 きよ子 (7148-6871)